

## 臨時閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和5年11月2日（木） 17：03～17：12

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：岸田文雄 内閣総理大臣  
鈴木淳司 国務大臣（総務大臣）  
小泉龍司 国務大臣（法務大臣）  
鈴木俊一 国務大臣（財務大臣、内閣府特命担当大臣）  
盛山正仁 国務大臣（文部科学大臣）  
武見敬三 国務大臣（厚生労働大臣）  
宮下一郎 国務大臣（農林水産大臣）  
斉藤鉄夫 国務大臣（国土交通大臣）  
伊藤信太郎 国務大臣（環境大臣、内閣府特命担当大臣）  
木原稔 国務大臣（防衛大臣）  
松野博一 国務大臣（内閣官房長官）  
河野太郎 国務大臣（デジタル大臣、内閣府特命担当大臣）  
土屋品子 国務大臣（復興大臣）  
松村祥史 国務大臣（国家公安委員会委員長、内閣府特命担当大臣）  
加藤鮎子 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
新藤義孝 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
高市早苗 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
自見はなこ 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
欠席者：上川陽子 国務大臣（外務大臣）  
西村康稔 国務大臣（経済産業大臣、内閣府特命担当大臣）  
陪席者：村井英樹 内閣官房副長官  
森屋宏 内閣官房副長官  
栗生俊一 内閣官房副長官  
近藤正春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 1件  
案件表のとおり、決定となった。

議事内容：

○松野国務大臣：ただ今から、臨時閣議を開催いたします。

まず、臨時閣議案件について、森屋副長官から御説明申し上げます。

○森屋内閣官房副長官：一般案件について、申し上げます。「デフレ完全脱却のための総合経済対策」について、御決定をお願いいたします。本件につきましては、後程、内閣総理大臣及び新藤大臣から御発言があり、関連して、財務大臣から御発言があります。

○松野国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、内閣総理大臣から御発言がございます。

○岸田内閣総理大臣：「デフレ完全脱却のための総合経済対策」が本日決定されました。「デフレ完全脱却のための総合経済対策」は、低物価・低賃金・低成長に象徴される「コストカット型経済」から脱し、「持続的な賃上げや活発な投資がけん引する成長型経済」に日本経済を移行させるためのものです。これに向けて、変革を進める「供給力の強化」と、不安定な足下を固め、物価高を乗り越える「国民への還元」。この2つを実行していきます。そのため、今回の経済対策においては、国民生活に高い効果のある施策をまとめており、裏付けとなる令和5年度補正予算での一般会計追加額は13.1兆円となるものです。また、これと定額減税による「還元策」およびその関連経費とを合わせると17兆円台前半程度と見込まれるものです。本対策に沿って、速やかに補正予算の編成を進めていただくとともに、対策に盛り込まれた施策の速やかな実施をお願いいたします。各施策が国民にしっかり届き、生活を支えていることを実感していただけるよう、万全の対応をお願いいたします。

○松野国務大臣：次に、新藤大臣。

○新藤国務大臣：我が国経済は30年来続いてきたデフレを脱却できる千載一遇のチャンスを迎えています。一方で、賃金上昇は物価上昇にまだ追いついておらず、消費など足元の民需の動きは弱く、先行きは予断を許しません。本経済対策では、足元の物価高から国民生活を守る対策に万全を期すとともに、30年振りの高水準の賃上げの動きを継続させるため、賃上げに向けた環境整備や供給力強化のための国内投資の拡大を支援する対策を講じます。また、人口減少を乗り越えるため、デジタル技術の社会実装や制度・規制改革を通じた、官民の効率性・生産性の向上、頻発する自然災害等を念頭に国民の安全・安心を確保する施策を盛り込み、持続可能な経済社会を構築していきます。具体的には、ガソリン等燃料油や電気・ガスの激変緩和措置の延長、デフレに後戻りさせないための一時的な措置としての1人当たり合計4万円の所得税・住民税の定額減税等により、物価高による国民の負担を緩和します。賃上げや供給力の強化については、賃上げ促進税制を強化する減税措置、半導体や脱炭素に係る大型投資に対する集中的な支援、戦略分野の国内生産を促進する過去に例のない投資減税、イノベーションを牽引するスタートアップの成長を促すための制度・規制改革を始め、教育DXフロンティア戦略の推進と文化芸術によるソフトパワーの形成・展開など、抜本的な強化策を講じてまいります。また、人口減少を見据え、国・地方のデジタル基盤の統一化・共通化や医療・介護のDX

等を推進するほか、子育ての環境整備や認知症施策などの包摂社会の実現に取り組みます。さらに、国土強靱化5か年加速化対策の着実な推進、ALPS処理水海洋放出に関する対応、花粉症対策、こども・若者の性被害対策、食料安全保障の強化など、国民の安全・安心の確保にも万全を期してまいります。このように、本経済対策は、予算・税制や制度・規制改革といったあらゆる政策手段を総動員した、明るい未来を切り拓く思い切った対策となっています。それらの早期かつ着実な執行によって、我が国経済を熱量溢れる新たなステージへと移行させてまいります。取りまとめに際し、御協力いただいた閣僚の皆様に感謝申し上げます。

○松野国務大臣：次に、財務大臣。

○鈴木（俊）国務大臣：本日決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を速やかに実施するため、裏付けとなる令和5年度補正予算の編成作業を鋭意進めてまいります。引き続き、各大臣の御理解と御協力をお願い申し上げます。

○松野国務大臣：これをもちまして、臨時閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

